



Press Release
2013年4月3日

2年連続金賞受賞！ 世界品質をつくり続ける、 オリーブの匠の物語。



小豆島産オリーブオイル「ゴールドラベル」が、
2013ロサンゼルス国際
エキストラバージンオリーブオイル品評会で
金賞を受賞しました！

※当商品は現在完売しております。



■2012年度は国産で唯一金賞。世界への第一歩へ。

今年で14回目となるロサンゼルス国際エキストラバージンオリーブオイル品評会。当社の「ゴールドラベル」は012年度の同品評会では、日本からの出品で唯一金賞を受賞し、注目を浴びました。この品評会は出品数が600品目を超え、北半球と南半球に分かれて審査され、20カ国以上が参加します。ヨーロッパを含めて、世界中の生産者が意識しているとてもステイタスの高い世界最大級のコンテストです。



■毎年変わる使用品種。しかし、高い品質はキープする。

当社が管理している約7万坪の「オリーブの森」には、小豆島におけるオリーブの主要4品種を中心に、多彩な品種を栽培しています。今回のゴールドラベルには、アルベキーナ種・コロネイキ種・ルッカ種を絶妙な割合でブレンド。日本人好みの程よいバランスを保ちながら、ややインパクトのある辛味が特長です。特定の品種にこだわらず、その年その季節の状況を見極めて、ベストなブレンドを模索するのが小豆島ヘルシーランド流。しかし、品質を高次元でキープできなければ決して商品化はしません。



■土づくりから結実させ、自分たちの舌で確かめる。

小さい苗木からわが子のように愛情を注ぎ、四季を通じて健やかに育てるオリーブたち。収穫は一粒一粒手摘みをして、傷みのないものだけを慎重に選別し、落としてしまった実は一切使いません。搾油後に時間をかけて自然ろ過したオイルは、品質鑑定士やオリーブオイルソムリエの資格を持つスタッフで構成されたカタ(テイスティング)チームが何度も吟味。ブレンドを繰り返し、確かな品質を追求するのです。その匠の技が世界の評価につながっています。



次ページもご覧ください。➡



みずからオリーブを育て、オイルを吟味する。 オリーブを熟知して世界品質へ高める スペシャルチームがあります。



小豆島ヘルシーランドでは、自社のオリーブオイルだけでなく、世界中のオリーブオイルを集めて毎月カタ(テイステイング)をして研究を重ねています。参加するのは、社長(品質鑑定士)・副社長(オリーブオイルソムリエ)など、5~6名のチーム。オリーブの森農園責任者、リーダー、新規事業開発担当、搾油担当者など多岐にわたるオリーブのプロフェッショナルたちが、世界品質を極めています。



世界で活躍するオリーブコンサルタントからもエールをいただきました！

品質に厳しい日本の生産者に今後も期待しています！

株式会社ジャパンオリーブビューロ
取締役(ディレクター)ドゥッチョ・モロツツオ氏

「2年連続の金賞受賞おめでとうございます。今回は日本の会社のオイルが複数入賞され、素晴らしいことだと思います。地域の特性を出しながら、切磋琢磨した協力しながらさらに品質向上されていくことを期待しています。」



■小豆島ヘルシーランドとは

弊社は、松下電器(現:パナソニック)創業者・松下幸之助氏の大番頭として活躍された小豆島出身の高橋荒太郎氏から、「小豆島に根を残したい。根とは事業である」と託された現会長(柳生好彦)が1985年(昭和60年)に創業。「心と体の健康を追求して小豆島の発展に寄与する」という社是を掲げ、27年間、オリーブオイルの化粧品を中心に通信販売で展開しています。



■オリーブの森から、ひと粒ひと粒。

小豆島の西端、太陽がさんさんと降り注ぐ丘陵地帯に私たちのオリーブの森が広がります。広さは約7万坪。自然と共生しながら天然の恵みをたっぷり含んだオリーブたちを、わが子のように大切に育てています。オリーブの実から一滴一滴搾油するオイルは、まさに天からの贈り物です。



【お問い合わせ】

小豆島ヘルシーランド株式会社 広報部/野村充史
〒761-4113 香川県小豆郡土庄町甲2721-1
TEL.0879-62-7111 FAX.0879-62-6114
E-mail: nomura@healthyolive.com



樹齢1000年のオリーブ大樹
(当社オリーブの森 EAST)



小豆島ヘルシーランド株式会社